



発信 No.2025-31
2026年1月16日
学校法人 大正大学

大正大学附属図書館

「これからの高校国語教育を考える」開催

～探究学習、読書、エージェンシー、生成AI、ウェルビーイングを視野に入れて～

大正大学（学長：神達知純、所在地：東京都豊島区）附属図書館は、2026年1月31日（土）に高校教育に携わる方を対象とした、オンライン講座「これからの高校国語教育を考える」を開催します。

本講座は、多様な学びの機会を提供する「学びのコミュニティ※」の取り組みとして実施しています。今回の講座では、現行の「高校学習指導要領」における国語科に焦点を当て、次の学習指導要領の編成の動きが加速する中、言語の資質・能力を養うために高校国語科の学びが果たす役割について考えます。

これまでの成果を踏まえつつ、「探究学習、読書、エージェンシー、生成AI、ウェルビーイング」をキーワードに省庁、高等学校、大学それぞれの立場から、これからの高校国語科の目指すべき方向性について、登壇者とともに考える機会とします。

高校教育に携わる皆さまへ オンライン公開講座のご案内

大正大学 学びのコミュニティ講座

これからの 高校国語教育を考える

～探究学習、読書、エージェンシー、生成AI、ウェルビーイングを視野に入れて～

日付 2026/1/31 (土)

時間 14:30～17:30

場所 オンライン開催

参加費 無料

対象 高校国語科教員
高校校長・副校長・教頭
教育委員会指導主事
教科書出版社
本講座に関心をお持ちの方

コーディネーター
早稲田大学 教育・総合科学学術院 教育学部教授
幸田 国広 氏

シンポジスト
文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
上月 さやこ 氏
神奈川県立川和高等学校教諭
佐藤 治郎 氏
西武学園文理中学・高等学校教諭
笠原 諭 氏
大正大学教職支援オフィス教授・附属図書館長
稲井 達也

セミナー概要

本期の高校学習指導要領に移行からすでに4年が経過しました。文部科学省は2024年12月に中央教育審議会が「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について（諮問）」を示しました。そして、この諮問を踏まえ、2024年9月には「教育課程企画特別部会における論点整理について（報告）」を示すとともに、この論点整理に基づき、国語科がいち早く9月に作業部会での審議をスタートさせ、次の学習指導要領の編成に向けた動きを加速させています。

国語科は全ての教科の基盤となるものに他なりません。とりわけ高校国語科は本期の学習指導要領において大きく改編され、教室の学びに大きな変化をもたらしています。高校国語科は、実社会・実生活につながる言葉の学びの場でもあり、その役割と責任は大きいと考えます。言語の資質・能力を確実に養うことは、生成AIの急速な進展の中にあって、けっして欠くことのできないものと言えるでしょう。これまでの高校国語科の成果を踏まえつつ、これからの高校国語科の向かうべき方向性について、登壇者とともに高校国語科や言葉の教育に関心を持つ多くのみなさまとともに考えるため、公開講座を開催することとしました。

お申込み

右の二次元コード、またはURL <https://forms.office.com/r/3w5130C5cp> からお申し込みください。お申し込みいただいたメールアドレス宛にオンライン配信用のURL(Zoomウェビナー)をお送りいたします。

お問い合わせ

大正大学附属図書館
✉ libinfo2@mail.tais.ac.jp
📞 03-5394-3028

「これからの高校国語教育を考える」のポスター



※ 学びのコミュニティ……

本学は、在学生、高校生、地域住民等を対象に多様な学びの機会として「学びのコミュニティ」を開催しています。その取り組みの一つとして、本企画は「高校教育に携わる方」を対象とした学びの場を提供します。

▼イベント概要

- 【日 時】2026年1月31日（土）14:30～17:30
- 【形 式】オンライン開催
- 【参 加 費】無料
- 【主 催】大正大学附属図書館
- 【共 催】これからの国語教育研究会
- 【後 援】東京都教育委員会
- 【対 象】高校国語科教員、高校校長・副校長・教頭・教育委員会指導主事・教科書出版会社
本講座に関心をお持ちの方
- 【申 込】以下のURLまたは二次元コードからお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/3w5130C5cp>

【当イベントの問合せ先】

大正大学附属図書館 https://www.tais.ac.jp/library_labolibrary/
TEL: 03-5394-3028 E-mail: libinfo2@mail.tais.ac.jp



▼登壇者

[コーディネーター]

- 幸田 国広 氏（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教育学部教授）

[シンポジスト 4名]

- 上月 さやこ 氏（文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官）
- 佐藤 治郎 氏（神奈川県立川和高等学校 教諭）
- 笠原 諭 氏（西武学園文理中学・高等学校 教諭）
- 稻井 達也 （大正大学教職支援オフィス教授・附属図書館長）

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15（1926）年の創立時に掲げた「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。「智慧と慈悲の実践」は仏教における菩薩の生き方を表したもので、菩薩とは「自らの修行の完成と衆生の救済を志す人」を意味します。本学では、このような理念の下に〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げています。これまでの歩みを礎に、2026年の創立100周年を「第二の開学」ととらえ、さらなる教育研究活動を展開しています。公式ウェブサイト：<https://www.tais.ac.jp/>

●取材に関するお問い合わせ

大正大学・理事長室法人経営戦略課（広報担当）

取材依頼はこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） E-mail: kouhou@mail.tais.ac.jp